

プレ・エンカウンター(P R E ・ E N C O U N T E R)

第 4 号

平成 14 年 4 月 23 日

小西芳之助「主の御名を呼ぶ」より

小西芳之助(1898～1980)

奈良県生まれ 日本基督教団高円寺東教会牧師。
内村鑑三門下

49 歳まで銀行員を務めた後、戦後牧師になる。石館守三の援助を受け、高円寺東教会を建て、そこで 30 年間「わが主イエスよと呼ばばそれだけで罪赦され、永遠の生命を頂き、復活するものとなる。」という恵心流キリスト教を説いた。山口周三は、昭和 37 年以來 19 年間教えを受けた。

1898 年 5 月 31 日 奈良県北葛城郡高田町に生まれる。

1916 年 奈良県畝傍中学校卒業

1917 年 第一高等学校入学

1917 年 小石川白山教会のミス・モークのバイブルクラスに出席するようになる。

1918 年 郡山中学校教師島村清吉先生より、仏教浄土門の教えを学ぶようになる。

1918 年 内村鑑三先生の聖書研究会に出席するようになる。

1923 年 東京帝国大学法学部政治学科卒業

1925年 安田信託(株)に入社

1947年 安田信託退社

1949年 日本基督教団高円寺東教会設立 伝道師

1956年 日本基督教団正教師(牧師)となる。

1980年4月9日 永眠 81歳10ヶ月の地上の生涯であった。

主要著書

『ローマ人への手紙講解説教 恵心流キリスト教』キリスト新聞社 1994年

『主の御名を呼ぶ』 高円寺家庭集会 2000年

信仰を表わす唯二つの方法

ヨハネ伝 3 章 14 節にいわく、「そして、ちょうどモーセが荒野で蛇をあげたように、人の子もまた上げられなければならない。それは彼を信じるものが、すべて永遠の命をえるためである」と。この方法は、十字架上のイエスを仰ぎ見ることである。

ロマ書 10 章 13 節にいわく、「なぜなら、「主の御名を呼び求めるものは、すべて救われる」とあるからである」と。この方法は、イエスの名を口で呼び求めることである。

私は、後者の方が好きである。その理由は、易いから。

あなたはどちらが好きですか。

(昭和 32 年 12 月)

幸福なるかな柔和なる者

マタイ伝5章5節にいわく「柔和な人たちは、幸いである。彼らは地を受けつぐであろう」と。民数記12章3節にいわく「モーセは、その人となりが柔和なことにおいて地上の全ての人にまさっていた」と。

私は、モーセが偉大で、強かったことは知っていた。しかし、彼が、地上全ての人にまさって柔和であったことは、この聖句に接するまでは知らなかった。C・O・D(コンサイス・オックスフォード辞典)にいわく、「柔和とは、信仰的に謙遜で、従順なことを意味する」と。

今にして、私は、モーセの偉さと強さの理由を知った。神よ、モーセの実例に従って、真実の神のしもべとならしめ給え。

(昭和33年2月)

私のキリスト教

ロマ書 10 章 9 節にいわく「自分の口でイエスは主であると告白し、自分の心で神が死人の中からイエスをよみがえらせたと信じるならあなたは救われる」と。

ただ 2 つのこと、すなわち、第 1 は、自分の口でイエスは私たちが救わんために十字架にかけられ給いし主であると告白すること。第 2 は、自分の心で神は私たちの救いを完成して、イエスをよみがえらせたと信じることである。

以上は誠に簡単である。但し、誠に困難である。

神よ、お助けにより、この信仰にとどまらしめ給え。

(昭和 34 年 3 月)

予の信仰の証し

予の教会の創立10周年にあたり、信仰の友人に予の信仰を捧げる。

口では、わが主イエスと言う。

心では、天国へ行くと思わんと欲す。

手では、目の前におかれた事をなさんと欲す。

以上が予のキリスト教なり。而して、心と手では、以上のことをなし得ずとも失望せず、ただ「わが主イエスよと」言う。ヨエル書 2 章 32 節、ロマ書 10 章 13 節、使徒行伝 2 章 21 節に、「主の御名を呼び求めるものは凡て救われる」とあればなり。(コリント前書 1 章 30 節 参照)

主イエスよと呼びてはげまん 今日もまた
手にくるわざを御国めあてに

(昭和 34 年 3 月)